

階上地区まちづくり協議会 第2回 報告会・意見交換会

2013年9月24日

於:階上中学校体育館

次 第

- 19 時 開会挨拶・まちづくり協議会について
階上地区まちづくり協議会 会長 菊田 篤
- 19 時 5 分 本日の進め方、および、今後のスケジュールについて
階上地区まちづくり協議会 アドバイザー シャンティ国際ボランティア会 白鳥孝太
- 19 時 10 分 報告会
報告① 階上防犯協会
報告② 消防団第7分団・消防後援会第7支部
報告③ 交通安全協会階上支部
報告④ 階上小学校・階上小学校父母教師会
報告⑤ 階上中学校・階上中学校父母教師会・階上中学校同窓会
報告⑥ 海への森をつくろう会

(意見交換会テーブルへ移動)
- 20 時 10 分 意見交換会
テーブル A 報告①、②、③
テーブル B 報告④、⑤
テーブル C 報告⑥
- 20 時 50 分 意見交換会まとめ
階上地区まちづくり協議会 アドバイザー(早稲田大学社会科学部 教授) 土方 正夫
階上地区まちづくり協議会 アドバイザー(シャンティ国際ボランティア会) 白鳥 孝太
- 20 時 55 分 閉会挨拶
階上地区まちづくり協議会 副会長 畠山 協

階上地区まちづくり協議会 名簿

平成25年9月12日現在

No.	役職等	氏名	所属等	
1	会長	菊 田 篤	振興協議会副会長	J A南三陸階上支店長
2	副会長	畠 山 協	振興協議会副会長	体育振興会会長
3	副会長	及 川 芳 夫	気仙沼みなみ商工ネット	
4	幹事	鈴 木 清 喜	振興協議会幹事	自治連副会長
5	幹事	三 浦 秋 男	振興協議会幹事	自治連庶務
6	幹事	菊 田 正 義	振興協議会監事	J Fみやぎ気仙沼市支所運営委員長
7	幹事	川那邊 弘 志	気仙沼みなみ商工ネット	
8	幹事	小野寺 光 浩	階上中学校P T A会長	J F
9	幹事	吉 田 正 幸	階上小学校P T A会長	
10	幹事	佐 藤 昭	長磯浜防集協議会会長	
11	幹事	移 川 高 男	海への森をつくろう会	
12	幹事	加 藤 淳 一	市衛生組合連合会階上分会	
13	幹事	大 森 美 和	プロジェクトK	
14	アドバイザー	土 方 正 夫	早稲田大学社会科学部教授	
15	アドバイザー	白 鳥 孝 太	公益社団法人シャンティ国際ボランティア会	
16	サポーター	畠 山 光 夫	気仙沼市議会議員	
17	”	守 屋 守 武	気仙沼市議会議員	
18	”	辻 隆 一	気仙沼市議会議員	
19	事務局長	芳 賀 一 郎	階上公民館長	
20	副事務局長	小野寺 敬 子		
21	書記	千 葉 貴 弘	一般社団法人気仙沼復興協会	

～震災身元不明者の捜査にご協力を～

H25.3.4 [宮城県警]

東日本大震災による犠牲者の内、ご遺体が発見されながらも身元が判明していないご遺体があります。宮城県警では、身元割り出しの為、ご遺体発見直後に撮影した写真を基に似顔絵を作成しました。これまで公表した似顔絵の内、未だ身元が判明されない似顔絵を掲載しています。皆様からの情報をお願いします。

※表の見方 ①発見場所 ②年代 ③性別 ④身長 ⑤主な着衣、所持品

(1) グランティB384



①石巻市網地島沖海上②60～80代③女性④164cm
⑤ブラジャー、腹巻

(2) グランティB386



①女川湾沖海上②70～80代③女性④147cm⑤色柄スカーフ

(3) グランティB421



※髪型・色不明

①七ヶ浜町吉田浜沖海上②年齢不詳③男性④167cm⑤黒色ジャンパー、白色股引等

(4) グランティB425



①塩釜市浦戸諸島放島沖海上②年齢不詳③男性④177cm⑤黒色Tシャツ、茶色ズボン等

(5) 警察学校288



6/13 身元判明

(6) 警察学校316



①名取市小塚原田中②50代～③女性④157cm⑤ベスト、黒色セーター、スエットズボン、指輪等

(7) 増田474



①名取市杉ヶ袋②80代③男性④158cm⑤ボーダー柄のベスト、セーター、左手薬指に指輪、腕時計(Batic)等

(8) 旧青果902



5/15 身元判明

(9) 旧青果1068



※髪型・色不明

①石巻市門脇町②年齢不詳③女性④149cm⑤紫色シャツ、茶色ズボン等

(10) 旧青果1242



6/26 身元判明

(11) 旧青果1243



左頬にホクロ

①石巻市谷川浜漁港の海中②40～60代③女性④155cm⑤白色パンツ、下着(ショーツ)

(12) 旧青果1731



①石巻市南光町②50～60代③男性④168cm⑤黒色つなぎ(胸にMICHELINのマーク入り)、リストバンド等

(13) 旧青果1735



5/23 身元判明

(14) 旧青果2097



①石巻市渡波字本網地内尾崎灯台沖の海上②30～40代③女性④167cm⑤茶色ジャンパー、黒色ズボン等

(15) 女川348



①金華山沖②60～80代③女性④156cm⑤なし

(16) 女川373



6/19 身元判明

(17) 面瀬218



①気仙沼市本郷②50～70代③男性④157cm⑤肌着、カーキ色ズボン、腕時計等

(18) 階上4



①気仙沼市内の脇②60～80代③女性④154cm⑤紺色刺繍着、緑色ポロシャツ、茶色ズボン

<連絡先> 宮城県警身元不明・行方不明者捜査班 (022-221-7171内線6808・6818)

震災身元不明者の捜査に御協力を

平成25年9月3日【宮城県警察】

東日本大震災による犠牲者のうち、御遺体が発見されながらも身元が判明されていない方々がおられます。宮城県警では、身元割り出しの為、御遺体発見直後に撮影した写真を基に作成した似顔絵と合わせて、着用されていた衣類を公開することとしましたので、皆様からの情報をお願いします。

※表の見方～①発見場所 ②年代 ③性別 ④身長 ⑤主な着衣等 ⑥その他



(1) 旧青果1739

①石巻市泊浜地内海上②40～60歳位③女性④159cm位⑤上衣なし、灰色スパッツ、ピンク色パンツ、黒色靴下(サイズ不明)⑥左下顎7番インプラント



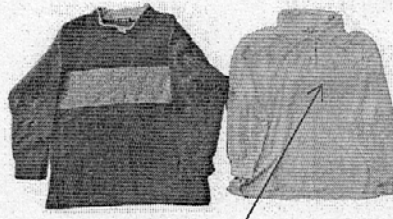
「MEICONNE」とタグに記載



「MR.DOZZY」と記載

(2) 旧青果2097(再作成)

①石巻市渡波字本網地内海上②40～55歳位③女性④167cm位⑤茶色フード付きジャンパー(サイズM)、黄色トレーナー、茶色Vネックベスト、長袖シャツ、黒色ズボン、靴下、下着類⑥上下顎歯あり



左胸にクローバーの刺繍跡

(3) 旧青果2074

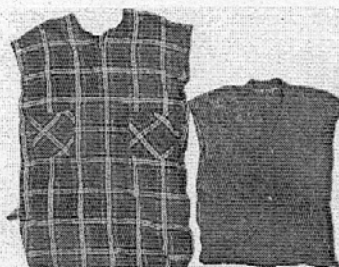
①石巻市水押3丁目地内北上川②50～60歳位③女性④162cm位⑤灰色スウェット、白色長袖ポロシャツ、黒色ウインドブレーカーズボン、黒色ジーンズ(サイズ67)、下着



ナイキ製「トータル90」Mサイズ(165～170cm、胸囲87～92cm、ウエスト73～78cm)

(4) 旧青果2101

①石巻市中島町地内海上②20～40歳位③男性④168cm位⑤ナイキ製ジャンパー、小豆色タートルネックシャツ、白色タンクトップ(EDWIN製、サイズL)、ボクサーパンツ(le coq sportif製、サイズL)



(5) 飯野川736

①雄勝湾内海上②60歳以上③女性④165cm位⑤小豆色チェック柄刺煮着、茶色カーディガン、ピンク色セーター、黒色ズボン、下着、中山山荘「琢瑠」のタオル⑥腹部に帝王切開の手術痕



(6) ベイサイド394

①志津川湾沖合②40～60歳位③男性④163cm位⑤衣類なし⑥右下腹部に約3cmの手術痕

(※似顔絵の髪型や眉の形状等については作成者の推測により作成しています。)

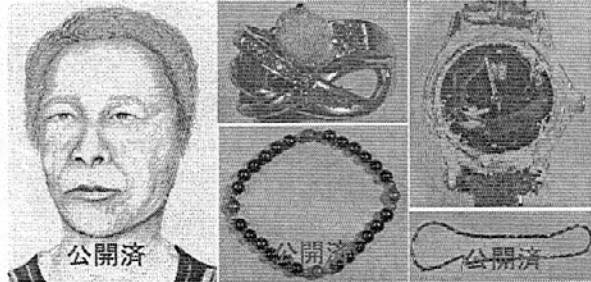
《連絡先》宮城県警察身元不明・行方不明者捜査班【022-221-7171】

震災身元不明者の捜査に御協力を

平成25年6月10日【宮城県警察】

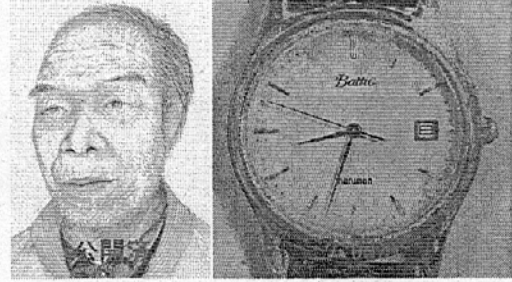
東日本大震災による犠牲者のうち、御遺体が発見されながらも身元が判明されていない方々がおられます。宮城県警では、身元割り出しの為、御遺体発見直後に撮影した写真を基に作成した似顔絵と合わせて、着用されていた貴金属類を公開することとしましたので、皆様からの情報をお願いします。

※表の見方～①発見場所 ②年代 ③性別 ④身長 ⑤主な着衣等 ⑥貴金属類の特徴



(1) 県学校316

①名取市小塚原字田中②50代以上③女性④157cm位⑤ベスト、黒色セーター、スウェットズボン等⑥指輪(18金)、ブレスレット(黒色数珠)、ネックレス(金色)、腕時計(メーカー不明、文字盤に鶴2羽の絵入り、「顔」の文字入り)



(2) 増田474

①名取市杉ヶ袋字西経塚②80歳位③男性④158cm位⑤セーター、ベスト(ボーダー柄)、ポロシャツ、マフラー等⑥腕時計(マルマン製、黒色合皮製ベルト、文字盤に「Batic」の文字入り)

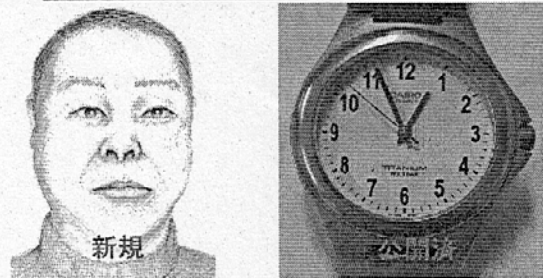


6/26身元判明



(4) 女川466

①女川町桐ヶ崎地内小白浜②30から50歳位③男性④162cm位⑤紺色ジャージズボン等⑥腕時計(カシオ製、金色、型番MQ-518)



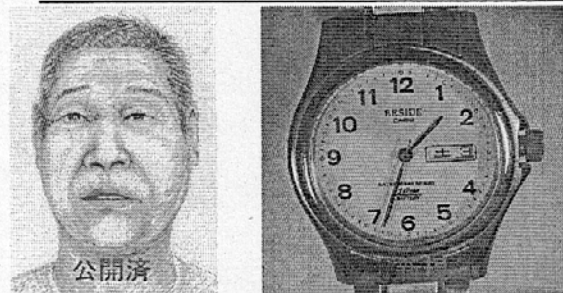
(5) ベイサイド425

①南三陸町志津川湾内②年齢不詳③男性④150cm位⑤茶色長袖セーター、緑色長袖セーター等⑥腕時計(カシオ製、チタン素材)



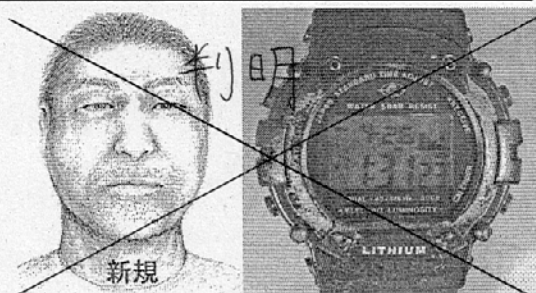
(6) すばーく267

①気仙沼市中みなど町②年齢不詳③男性④166cm位⑤黒色ジャンパー、黒色長袖ハイネックTシャツ、黒色ウインドブレーカーズボン等⑥指輪(シルバーリング、SS0.01と刻印)



(7) 面瀬218

①気仙沼市本郷②50～70歳③男性④157cm位⑤茶色ズボン等⑥腕時計(カシオ製、文字盤にBESIDEの文字入り、型番BS-S-105)



(8) 面瀬304

①気仙沼湾沖②年齢不詳③男性④162cm位⑤なし⑥腕時計(ダイバーウォッチ、J-AXIS製)

《連絡先》宮城県警察身元不明・行方不明者捜査班【022-221-7171】

階上防犯協会の活動

会長 小野寺 正文

活動内容(事業内容)

- 1、地域住民の防犯意識向上のための啓蒙活動
- 2、地域内の防犯活動
- 3、地域内の防犯功労者の表彰
- 4、事業資金の確保
- 5、その他 本会で定める事業

目的

階上地区、一部面瀬地区の皆さんが安心、安全に生活できるように犯罪抑止を目的に活動しています。

平成25年度 事業計画と実施項目 平成25年4月から平成26年3月

- * 青色パトロールカーで仮設住宅重点に広報パトロールの実施
9月から青色パトロールカーの新車が納車されます、松岩防犯協会と1週間毎にパトロールを実施します、
- 4月、階上小学校、面瀬小学校の新入学児童の不審者対策の見守り隊出動
入学式から3日間ぐらい 新入学児童に付き添い下校
その間 時間が取れば広報パトロールの実施
- 5月、階上地区市民運動会、警備
- 7月、階上小学校で不審者が居るといふ事案があり急遽見守り隊を実施(4日間)
出動する。
7月24日階上小学校で防犯、防災の会議があつて会長出席
- 8月、気仙沼みなと祭り警備出動
8月10日、田中前通りに市役所、危機管理課より10名の出動要請あり
7月24日、地域交流センターでみなと祭り警備の打ち合わせあり、広報部長と監事が出席

階上地区自治会の盆踊り警備

8月14日	上沢二区自治会	自治会館前	2名
8月16日	最知高自治会	階上 海蔵寺境内	3名
森前林 ~8月17日	最知高自治会	階上 海蔵寺境内	6名
8月18日	上沢三区自治会	自治会館前	3名
8月23日	万福寺演芸大会	万福寺境内	8名

10月 面瀬地区市民運動会 面瀬小学校校庭

12月15日～平成26年1月7日まで年末年始全国地域安全運動があり、併せて年末年始特別警戒パトロールの実施

平成26年1月1日 岩井崎、琴平神社参拝客の元旦警備 朝6時～

4月～3月までの偶数月は振り込め詐欺防止キャンペーンの実施

4月、6月、8月、10月、12月、2月の年金支給日に併せて振り込め詐欺防止のチラシ気仙沼防犯協会連合会(気仙沼警察署生活安全課)から250部から300部配布されます
階上地区の金融機関、4箇所、階上農協、階上漁協、階上郵便局、クリエみうらで防犯協会員8名から10名で「詐欺に合わないようにして下さい」と声をかけて渡します。

- * 階上地区から振り込め詐欺の被害者をださないように気をつけて下さい。

この他 気仙沼防犯協会連合会(警察署生活安全課)からの通知で春、夏、秋、年末年始の4シーズンに全国地域安全運動があります。(その都度活動報告をしています)

階上小・中学校としての要望

震災後の教育の現状と今後の課題

心もからだも 安全で安心な居場所作りのために



気仙沼市立階上中学校 校長 今野 勝 美
気仙沼市立階上小学校 校長 小野寺 正 司

震災の教訓を未来へつなぐ

◎ 安全と安心を保障する防災体制の整備

1 非常時の防災拠点としての整備

公的施設の避難所機能と安全性の確保

2 電気、通信、輸送、水の確保

◎ 人材育成のための防災教育の充実

地域の防災学習拠点としての施設

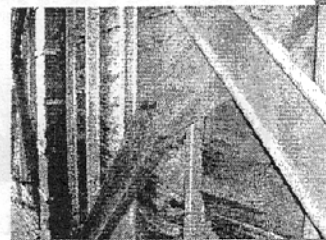
3 階上地区を担う人材の育成

4 震災の教訓と伝承のための学習施設

1 非常時の防災拠点としての整備

広域避難所としての安全機能の強化

- ◎避難施設としての屋内運動場のガラスに飛散防止シートを

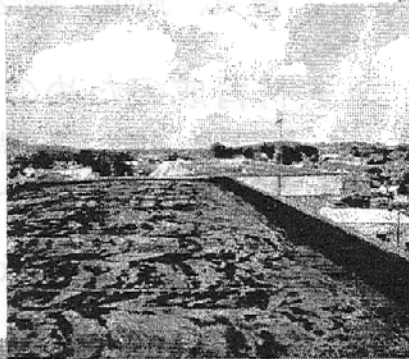
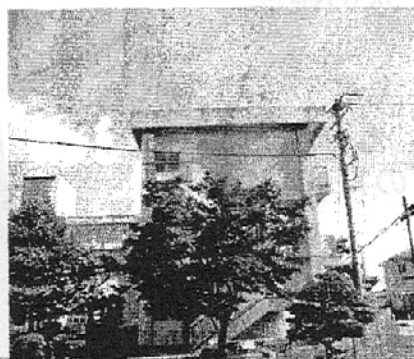


耐震補強済

1 非常時の防災拠点としての整備

広域避難所としての安全機能の強化

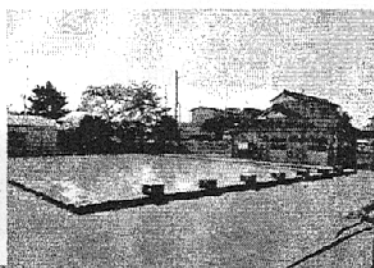
- 小学校屋上に安全フェンスの設置
と屋上までの非常階段の設置



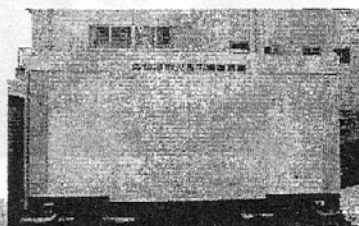
2電気、通信、輸送、水の確保

広域避難所としての安全機能の強化

- ◎災害用としての体育館とプールのトイレ等の改修と利活用
- ◎防災備蓄倉庫の設置（済）



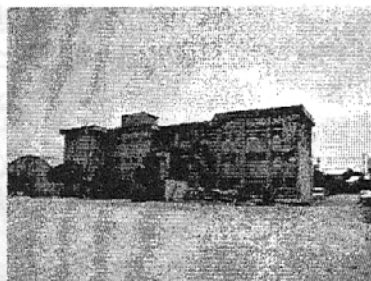
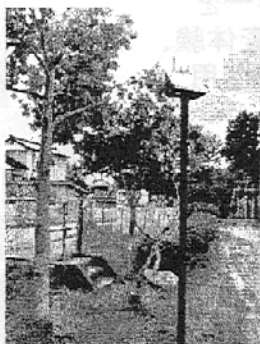
※鍵の保管と活用



2電気、通信、輸送、水の確保

広域避難所としての安全機能の強化

- ◎学校周辺の通学路に太陽光パネル発電の街灯を設置（夜間避難・停電時の対応）



メガソーラシステム

2 電気、通信、輸送、水の確保

広域避難所としての安全機能の強化

- ◎ 階上小から階上中に至る市道の道路幅の
拡張（避難道路の確保 渋滞解消）



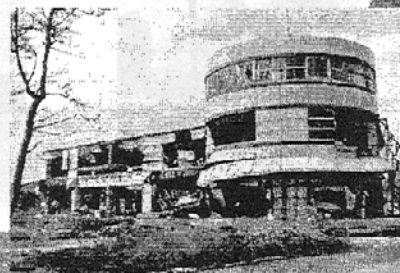
国道の渋滞時からの
避難道の確保

人材育成のための防災教育の充実

3 階上地区を担う人材の育成

地域の防災学習拠点としての施設

- ・階上公民館や岩井崎プロムナードセンターを
津波体験・語り部、防災学習、地質調査体験、
スローフードを学習できる施設として利活用
- ・観光施設としての集客機能
- ・学習体験旅行の誘致



4 震災の教訓と伝承のための学習施設

地域の防災学習拠点としての施設・研修場所の設置

- ◎ 震災前の階上地区の様子を紹介
- ◎ 震災後から復興に至までの階上地区写真展示
- ◎ 階上保育所・小・中の防災教育の成果の展示
- ◎ 階上地区復興事業の概要の展示コーナー
- ◎ 階上地区震災遺構の紹介 ※モデル地区申請



おわりに



第2回 階上地区まちづくり協議会 報告会・意見交換会

《小学校 PTA・中学校 PTA 発表用資料》

2013/9/24

まちづくりアンケート集計結果

小学校	配布数	185
	回収数	123
	回収率	66%
中学校	配布数	104
	回収数	46
	回収率	44%

1 階上地区の復興計画について、自分の考えに近いものに○印をお願いします。

	小学校		中学校	
	回答数	回答率	回答数	回答率
①大いに興味がある	18	15%	10	22%
②興味ある	82	67%	29	63%
③それほど興味がない	10	8%	3	7%
④興味がない	1	2%	0	0%
⑤無回答	12	10%	4	9%

2-1 地区にどんな施設・設備が必要ですか。当てはまるものに○印をお願いします。

	小学校		中学校	
	回答数	回答率	回答数	回答率
①街灯	81	66%	36	78%
②歩道	65	53%	29	63%
③道路拡張	71	58%	26	57%
④公園	103	84%	26	57%
⑤運動場	66	54%	26	57%
⑥集会所	14	11%	4	9%
⑦病院	44	36%	13	28%
⑧信号機	19	15%	8	17%
⑨観光施設	52	42%	18	39%
⑩その他	12	10%	6	13%

1. 階上小学校

- ・ 通学路に関するものは、とても重要だと思います。通学路が木の枝におおわれて、とても暗い場所が多い。枝の伐採などすぐにできることだと思います。また、海岸沿いに釣り堀などの体験型の施設等があるといいですね。プロムナードのような施設が必要だと思います。
- ・ 仮設住宅があり、子供たちが体を動かしたり楽しむ場所がなくなっている。また、一日も早く復興が進んでほしい。全く進歩が見えていない。
- ・ 階上地区には、大人と子どもどちらも利用できる公園が、他の地区に比べて少なく、運動場もないので、B&Gのような総合運動場（敷地内に庭園と公園）を作り、宿泊施設もあれば、他県からの集客もできる。
- ・ 各ポイントの沿岸に、海浜釣り公園を設置して観光客を呼び寄せる。
- ・ 子どもが道路に広がって歩いていると危険だし、子どもの遊び場もないし、病気になっても救急の病院がない。
- ・ 防犯上、街灯が必要では!! 復興に携わる大型車の行き来から、歩行者を守る。
- ・ 子供たちが、伸び伸びと運動できる施設がほしい。総合運動場のようなもの。室内プール、サッカー場、テニスコート、体育館、アスレチックがある公園などが一体化しているもの。子どもも大人もスポーツで集まれるところが、全体に必要だと思う。
- ・ 子供たちの遊び場がなく、体を動かせる場所（プールとか）は必要だと思います。
- ・ 避難場所（駐車場）を高台に設備してほしい。
- ・ 子供たちが遊ぶ場所があった方があった方がよいと思う。震災後、遊ぶところが減ってしまいかわいそうだから。
- ・ 子供たちの遊び場がほしい。
- ・ 街灯や歩道などは通学する時や下校の際に必要です。その他、階上地区の渋滞が、少し緩和されるといいと思います。
- ・ 子どもが安全に遊べる公園・広場等がないので、是非作ってほしいです。また、国道沿いは夜も明るいですが、脇道に入ると真っ暗です。特に、岩井先入り口から。子どもの通学路にもなっているので、冬場は不安です。
- ・ 子供たちの遊び場がほしい。
- ・ 未舗装道路を舗装道路に。そして、市道の拡張をお願いします。階上地区の道路環境は、よいとは思えません。
- ・ 観光を考えると道路を広くし、海沿いを散歩できる歩道がほしい。もちろん歩道は、避難のために使えるよう高台へとつながっているとよいと思います。歩道沿いにCAFÉ等があると、ゆっくり海に癒やされる空間ができます。階

上いちごを使ったスイーツを開発したり、塩を使ったスイーツもいいかなと思う。また、景観を考えると、防潮堤については高いものはいらない。世界の海辺の観光地のどこを見ても、高い防潮堤はありません。観光の中心はやはり「海」です。それを塀によって遮断するのはどうかと思います。

- ・ キャンプ場
- ・ 小・中の通学路が暗すぎる。
- ・ トラックの多い中、歩道は絶対必要。
- ・ 公園が無さ過ぎ!!もっと遊び場がほしい。
- ・ プロムナードが復活するといいと思う。
- ・ みんなが避難できる集会所があるといいと思う。
- ・ 階上地区には、子供たちが伸び伸びと遊べる広い公園がないので、他の地区からも集まるような遊具が揃った安全性の高い公園ができることを期待したいです。
- ・ 運動と遊び、そして観光の3つができる施設があるといいと思います。運動公園で、市内の小・中・高生が水泳大会やテニス、野球などの大会の時に使える施設で、小さな子どもも遊べるアスレチックみたいなものも一緒に……。近くに海と岩井崎があって……。階上地区だけでなく、気仙沼市全体を見てもそういう施設がないです。もっと子供たちのことを考えたまちづくりが必要かと思います。
- ・ 子供たちが安心して遊べる公園が欲しいです。また、通学路の道路整備。
- ・ 通学路に看板を立ててほしい。海蔵寺の前から、45号線に抜ける車道に!!
- ・ 浸水した地域を有効に活用するために、公園や運動場を整備してほしい。また、岩井崎までの歩道や街灯を整備してほしい。避難道も整備恣意ほしい。
- ・ バリアフリーで、誰にも優しいまちづくりを!!
- ・ 様々なスポーツができる多目的運動場。
- ・ 災害時の避難道拡張が必要と思われる。
- ・ 子供たちの遊び場。
- ・ 津波 = 高台避難。道路整備を要望します。
- ・ どの道を見ても、狭くすぐに渋滞になっている。
- ・ 復旧作業のために大型車の数が増え、交通量も増えました。小さな体の子供たちにとって、すぐそばを大型車が走ることはとても怖いと思います。親としてもとても心配です。国道は歩道がしっかりしていますが、国道から入ると歩道と車道の区別もなく、本当に危険だと思います。公園についても、以前はよく岩井崎のプロムナードに行きました。車も入ってこないで安心して遊ばせていました。今は近くになく、子供たちも家の中やジャスコといったような

所ばかりです。体を思いっきり動かせる場所、交流の場所がほしいです。

- ・歩道のないところがあり、子供らの通学に危険だと思います。
- ・階上地区は、国道以外にもトラック等の交通量の多い道路（基幹農道・船原～岩井崎）もあるが、歩道の未整備区間が多い。また、以前よりは改善しているが、街灯も少ないと思われ、交通事故防止や防犯対策の面から、街灯や歩道の整備が必要と考える。
- ・通学路には、安全のためにも街灯を……。また、子供たちが楽しく安全に遊べる場所を。
- ・大型公園、子どものスペースが気仙沼全体でも少なすぎます（屋内スペースも要望します）。有料でもかまわないので、早急に対応してほしい。
- ・砂利道の改修・拡幅。
- ・狭い道でも工事のためや新築工事のため、ダンプ等どんどん入ってきて、通学路には、絶対歩道が必要と思います。皆が集まる公園は必要。外で遊ぶ所が全くない。
- ・子供たちが安心して通学できる地域であってほしいし、学校の校庭以外で遊べたり、交流の場があればいいと思います。
- ・道路拡張をすれば、歩道もでき、信号機も街灯も必要になってくると思います。
- ・病院（個人）が少なく、歩いて行ける距離で2件しかありません。高齢者が住みやすい地域にするには、病院が必要なのではないかと思いました。
- ・子供たちが集う場所が必要。若者（中学生～大人）向けのファーストフード店のような喫茶店も必要。住み続けることがしやすいような環境を作るべき。
- ・もっと明るいまちづくりをめざしてほしい。全然明るく発展する動きが見えない。子供たちがどんどん都会にあこがれ、地元を離れていくような街となっている。未来が見えない。期待していない。
- ・仮設住宅なので、子供たちの遊ぶ場所がない。外で遊ぶ所を作ってほしいです。
- ・街灯が暗いので明るくしてほしい。
- ・子どもの遊ぶ公園が必要だと思います。
- ・普段でも渋滞しているので、道路の拡張。また、新城地区にあるような公園だと、トイレあり、ベンチあり、水飲み用と手洗い用の水道あり、遊具も最低4種類ほど揃っていて、子供たちを連れてゆっくり遊ばせられて、安心して（近くにそのような所があると）気軽に行けるので。現在では、小学校か三角公園しかないのです。さらに、公園内に、自転車や三輪車を走らせられるようなスペースも多少でもあると助かります。現在は自転車を買ってあげても（低学年から下の子どもは特に）家の庭が砂利だったり、震災のためなどの借家や仮設にいて、少しでも練習できる場所が少ないです。階上に今より大きい公園がある

と、わざわざ新城等に行かないですみます。

- ・通学路の道路拡張。歩道の確保!!
- ・子供たちの遊ぶ場所があまりにも少なく、公園といえは遠くの新城まで行かなければならないので、近くにできたら子供たちも喜ぶと思います。
- ・子供たちが走り回って遊ぶ所が階上にはありません。場所がないため、他へ移動し遊ばなければなら ないことが不便。また、被災地としてではなく、以前のように観光施設に力を入れて活気を取り戻してほしいです。そして、交通、防犯にも力を入れていただき、安心して暮らせる環境を作ってほしい。
- ・45号線の拡幅と通学路の安全拡幅を希望します。また、向洋高校跡地に陸上競技場とイベントのできる施設を希望します。そこから、岩井崎やお伊勢浜に伸びる、遊べる（パターゴルフなどしながら）遊歩道があるとおもしろいと思います。
- ・階上といえは岩井崎だと思うのですが、観光客を増やすためにも、復興に向けてきれいな観光地を取り戻したい。
- ・道路（小道など）狭く、車のすれ違いができない。また、アスファルト舗装されてなく、道路が悪い。（大雨、雪など大変）
- ・芝の運動場。
- ・通学路さえも歩道がなく、街灯がない場所が目立つ。
- ・道路を拡張して、歩道を作るべきである。
- ・震災より、子供たちの遊び場が減り、大きな公園や運動場がほしい。
- ・既存の集会場が震災による、内陸部への移転に伴い手狭になる。
- ・震災後も、岩井崎や杉の下、慰霊碑へのお客さんが後を絶たず、道路や周辺施設の整備を要望します。
- ・子供たちが遊べる所がない。ゴミ処理場を利用した温水プールがあればよい。
- ・たくさん走り回れる広い場所がほしい。
- ・病院1箇所しかないので、とても困る。
- ・プロムナードセンターのような施設がまたほしい。
- ・市民屋内温水プールがあると、スポーツの振興になる（階上地区に限らない）。
- ・荒磯祭りが再開できる広場。
- ・通学路の歩道の整備。
- ・階上保育所～階上中学校の歩道の整備。
- ・海岸沿いの避難道の整備。
- ・アパート住まいのため、外は駐車場。外で遊ぶことが難しいので、以前はプロムナードで遊具や自転車持参で、外の遊びを満喫していました。これからまたプロムナードのような施設ができたらうれしいです。

- ・ 前のように、観光客がたくさんきてほしい。
- ・ 家の近くに公園や広場がなく、子供たちが道路で遊んでいる。もっと公園を作ってほしい。
- ・ 波路上漁港から駐在所に抜ける市道は、大型ダンプの往来が激しいが、歩道がなく、歩行者が大変危険である。
- ・ 雨天時に子供たちが遊べる施設がほしい。
- ・ 階上特産品の店。遊園地的な施設。
- ・ 野球場、サッカー場などができる広い運動場。
- ・ 復活、荒磯祭り!!
- ・ 子供たちの安全のため。
- ・ 岩井崎は観光地として、早く整備復興させてほしい。
- ・ 子供たちが遊べる運動場は、必要である。
- ・ 遊ぶ場所がないため、家の中でゲームばかりなので、子供たちが遊べる施設・設備がほしいです。
- ・ 整備されていない道が多いので、当該道路の整備。また、幼児から利用できる施設。
- ・ 震災前は、プロムナードで遊んでいました。さんかく公園（森前）は狭いし、小学校の遊具は、ちょっと小さい子に難しいし、今は、新城の公園へ遊びに行っています。ですから、広くて、安全な公園が早くほしいです。また、岩井崎・お伊勢浜が前のように賑わってほしいです。そのために、岩井崎のあめ芝生を公園にしたらいいと思います。
- ・ 歩道は、子どもが安全に登校できるように、十分な幅と、できれば車道と段差をつけ、ガードレールも設置してほしい。また、避難道の意味を含めた道路の拡張、整備をしてほしい。さらに、子どもが安心して遊べる場所がほしい。
- ・ 災害時に、車でも避難できる道路の整備を早急にしていただきたい。また、パチンコ屋以外の遊べる場がほしい。
- ・ 街灯が少なく、夜道が危ないと思う時があるので。また、公園がなく、子供たちが道路などで遊んでいて危ないと思うので、遊具がたくさんあり、広く走り回れる公園があればいいなと思います。
- ・ 国道以外の道は、車1台または、すれ違いがしにくい所が多く、復興のためには道路整備・拡張が必要ではないかと思います。
- ・ 津波などの災害時に、海岸から国道を横断して逃げる避難道路の整備を考えていただきたいと思います。

2. 階上中学校

- ・ 中学校の通学路はどこも暗すぎる。
- ・ トラックが裏道でも多く走っているので歩道は必要。とても怖い。
- ・ 仮設や住宅などある中で、子ども達が安心して遊べる場所が全くない。今から復興住宅がたくさん建つが、ますます公園は必要。
- ・ プロムナードがまたできるといいと思う。
- ・ 信号は道路によるから、今は分からない。
- ・ 宿泊施設。
- ・ 道路が狭いので通学の子も危ない。子ども達が安心して遊べる公園や運動場がないので困る。高齢者にも優しい公園があるといい。
- ・ 夜、子ども達が安心して歩けるように、街灯・歩道・道路拡張が必要。公園・運動場・集会場は遊び場が誰の気兼ねなく遊ぶことができるよう大きなものを。企業団地は仕事をするとところ（工場でもいいので大型のものを）
- ・ 地元野球場や陸上競技場を。子ども達がスポーツする環境。
- ・ BRTの道路に危ないところがあるので、車が進入できないようにポールを立てたり、踏み切りを付けたりなど対応してほしいです。
- ・ 未舗装道路を舗装道路に、そして、市道の拡張をお願いします。階上地区の道路環境は良いとは思えません。
- ・ 街頭が少ない、
- ・ 地域のイベント、大会を多くできるように、
- ・ 多くの観光の人が階上に来ただけのように。
- ・ 子ども達が思う存分、体を動かすことができるよう早く運動場を整備してほしいです。
- ・ 海沿いから高台への避難道として街頭、歩道、道路拡張とともに目印、ポイントを分かりやすいように設置してほしいです。
- ・ 部活動終了後、街頭が暗い場所にもっとあってもいいと思う。
- ・ 階上地区に人口が増えてほしい。
- ・ 国道以外でもトラック等の交通量も多く、通学路として利用されている道路（基幹農道や船原岩井崎線）への街頭や歩道の整備率が低いため、事故防止や防犯対策の観点から道路への街頭や歩道の整備が必要と考える。
- ・ 道路整備（歩道を含む）を中心に防犯カメラの設置を。
- ・ 信号機については「クリエみうら」から国道に出るところに是非付けてほしいです。車も人もなかなか出られません。

- ・子ども達が整備された運動場（施設）がほしいと思います。階上地区には広い公園もないので、のびのびと体を動かせるところがありません。野球やサッカー、バレーなど自分たちの地区で練習したりできるといいですね。
- ・プロムナードがなくなったので、大きな公園があった方がいい。（小さな子どもが遊ぶだけでなく、いろいろな世代の方たちが集まって来るような大きな公園）
- ・子ども達が安心・安全に遊べる遊具、そして大人達も集えるような公園（軽いストレッチができるものやウォーキングコースなど）※津波避難棟
- ・階上小学校から中学校への道路（森前林地区）は仮設もあり、車が多くなったが、歩道がなく危険である。
- ・階上の物産・道の駅を作る。
- ・遊園地などの公共施設を作ってほしいです。
- ・通学路の防犯・安全性から、必要とし街灯・歩道・道路拡張に○。
- ・公園は子ども達が気軽に遊ぶ場所が必要。
- ・運動場については公式の陸上トラックがあってもいいと思う。
- ・図書館があるといいと思います。
- ・公園は少し規模の大きいもので幅広い年代が利用できるようであればいいと思います。
- ・小さい子どもから大人、お年寄りの方、みんなが集まれるような公園。いろいろなイベントができるような公園。
- ・階上地区には公園がないので、子ども達はどうしても決まった家に集中して遊びに行くようです。屋根のついた公園があるととてもありがたいです。
- ・外科に通う場合、市内の病院に行くことでの時間がかかる。元気な子ども達を育てるためにも公園や運動場と病院施設が必要だと思いました。
- ・通学路となっている道路が狭いし、歩道もないところが多いので、せめて歩道は確保してほしい。
- ・家族で遊んだり、食事ができるような場所があるといいなと思います。
- ・道路の整備をお願いしたいです。階上地区は道路が狭く、車同士のすれ違いが大変な箇所がたくさんあり、砂利道です。舗装された道路にしてほしい。安全を考えれば歩道のある道路が必要だと思います。万が一の災害を考えて避難しやすい道路をお願いします。子ども達のがのびのび遊べる公園や運動場もお願いします。
- ・多目的運動場

NPO法人 海への森をつくろう会

思いと活動の記録

震災直後から変わらぬ荒涼とした風景は、この地に住む私たちの心までも蝕んで来たような気がします。被災した年の11月に、国、県、市町村の復興努力だけでは、到底再起できる状況には無いこの状態に危惧して復興への想いを抱き活動を始めました。

私たちは、自然と共生し活用した未来を創造し、故郷の永続的発展と後世に継承する財産と文化の形成を目的として、失われた暮らし、人々の生業を創出する事を目的とした事業と、沿岸を再生させる為の植樹活動を現在まで活動して参りました。

活動は、多岐にわたりますが、全てが優先順位のつけにくい、復興して行く為に必要不可欠な事として、私たちは取り組んでおります。

記録

平成24年3月24日	樹木がもたらす海への恩恵・・・	講演会開催 70名参加	公民館
5月5日	復興政務官にお願いし・復興の進捗状況説明会		地福寺
5月26日	宮城県岩沼市「千年希望の丘」植樹祭		植樹祭視察
5月27日	宮脇昭 いのちを守る森づくり講演会開催		地福寺 150名参加
6月3日	森は海の恋人植樹祭	植樹祭視察	3名参加
7月6日	生物多様性国家戦略の改定(案)に関する説明会		2名参加
8月4日	被災地買い物ツアー 仙台市より招致		18名
8月5日	海への植物観察会	被害状況調査	12名
8月21日	ビニールハウス設置イオン	沿岸部再生の為 植樹用育苗作業ハウス設置	
8月25日	宮脇昭・畠山重篤講演会	ホテル観洋	400名参加
8月25日	宮脇昭植生調査		被害状況調査
8月26日	宮脇昭植物観察会	被災地再生用植物の調査	7名
9月8日～9日	早稲田大学植生調査	被災地再生用植物の調査	30名
9月12日	平野復興大臣陳情	岩井崎・お伊勢浜海岸再生に向けて	
9月15日	山の自然学クラブ植生調査	被災地再生用植物の調査及び再生支援	
9月16日	ナデシコクラブ被災地訪問植樹	ハワイより被災地支援団体	
10月5日	植樹地へ苗運び	山取りをして確保した苗木の植樹地へ	
10月6日	植樹祭準備	志ネットワークの協力で植樹祭準備	
10月7日	海への森の植樹祭	イオンの苗木等の追加支援で植樹祭	500名参加
10月10日	イオンの子供達ポット苗作り	育苗施設で苗木づくり	
10月10日	ニコン社会貢献部打ち合わせ	被災地支援のあり方について	
10月28日	いせはらロータリークラブ打ち合わせ	支援について	

10月30日	海岸防災林再生活動『みどりのきずな』再生プロジェクト	参加しプレゼン実施
10月30日	HIT経理説明会 仙台	NPO 設立に向け準備
11月2日	行政書士会と打ち合わせ	NPO 設立手続き
11月2日	さくらの種植え付け	育苗施設
11月3日	NPO法人どんぐりモングリと植生調査	近隣の植生調査
11月10日～11日	志ネットワーク・黒松ポット苗作り	ボランティア受け入れ7名
11月11日	芋煮会	協力者と慰労会
11月20日	青年塾ボランティア打ち合わせ	
11月23日	イビューサ12人位	ボランティア受け入れ
11月23日	ホームック社会貢献打ち合わせ	支援のあり方について
11月24日～25日	イビューサボランティア12人位	ボランティア受け入れ
平成25年 2月16日	東日本海岸調査報告会	沿岸植生の変化について
3月12日～4月1日	九州大学ボランティア受け入れ事業	延べ 420人受け入れ
3月18日	法人化	
4月6日	植生調査 NPO法人山の自然学クラブ と共催し実施	
4月14日	株式会社ホームックへ支援要請	北海道本社へ
4月14日	新年度総会	
4月15日	気仙沼市へ法人設立のあいさつと協力要請	設立時役員
4月20日	株式会社ニコンへ支援要請	社会貢献課部長
4月21日	植樹地除草作業	海への森 会員作業
4月24日	東京小金井倫理法人会チャリティー公演にて説明	1,000人程度参加
4月25日	水産庁助成事業について協力要請	漁協
4月28日	海への森の植物観察会 及び地質観察会	バスにて 62名参加
4月28日	植樹地除草作業	海への森 会員作業
4月29日	桜植樹会	11名参加
5月4日～5日	海浜清掃 潜水調査	延べ70名参加
5月19日	西東京臨済会	被災地活動講演会100名参加
5月24日	河北新報社一力社長へ	活動支援要請
6月1日	神奈川ボランティアツアー	受け入れ開始 40名
6月6日	植樹祭用地協力要請	太白区長町へ
6月7日	NPO会計新基準講習	仙台NPOプラザ
	宮城県自然保護課へ	絶滅危惧植物保全関係
6月9日	挿し木講習会	13名参加
6月16日	NPO法人100年の森づくり	植生調査と活動協力要請
6月17日	森は海の恋人 とエコツーリズム関連	情報交換会
6月23日	植樹地除草作業	海への森 会員作業
6月27日	作新の森植樹 作新学園受け入れ事業	167名参加
7月15日	山の自然学クラブ	コンサート開催について打ち合わせ

7月18日	沿岸復興計画について打ち合わせ	畠山県議
7月15日	山の自然学クラブ コンサート開催について打ち合わせ	
7月24日	高次機能障害者 就労支援受け入れ	育苗作業
7月28日	海への森コンサート	300人参加
7月28日	伊勢原ロータリークラブ事務所寄贈式典	気仙沼市長祝辞
8月2日	一景島公園植樹祭準備	6名参加
8月3日	一景島公園植樹祭	8名参加
8月5日	気仙沼市長と活動打ち合わせ	役員参加
8月7日	足利商店へ活動協力要請	
8月10日	神奈川ボランティアツアー 受け入れ、海浜清掃と育苗作業	
8月13日	朝日崎 除草作業	
8月16日～18日	海へのチャリティーコンサート	3日間イオン駐車場にて開催
8月18日	神戸玉津中学校 神戸の森植樹会	朝日崎
8月18日	和歌山ヒップホップダンスチーム	支援後援 被災視察
8月24日	神奈川ボランティアツアー 受け入れ、海浜清掃と育苗作業	40名
8月26日～9月23日	九州大学ボランティア受け入れ事業	延べ 480人受け入れ
9月7日	神奈川ボランティアツアー 種まき作業、除草作業	19名
9月21日	水産庁水産多面的機能発揮対策事業 食育	約70名参加
9月21日	神奈川ボランティアツアー 水産庁事業開催準備	39名
9月22日	気仙沼大島亀山植樹祭 観光協会	6名
9月22日	イオンとの植樹祭開催地 視察調査	

今後の予定

9月26日	イオン社会貢献部部長と活動打ち合わせ
9月27日	ホームマック社会貢献部担当と打ち合わせ
9月28日～29日	育苗施設 井戸工事
10月4日	作新学園 作新の森植樹120名
10月5日	神奈川ボランティアツアー 種まき作業、除草作業 40名
10月12日～13日	山の自然学クラブ 植生調査協力
10月13日～14日	志ネットワーク ボランティア 種取と種まき
10月19日	第2回海への森の植樹祭







階上中学校 防災マップ

平成24年 12月

防災教育チャレンジプラン


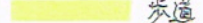

—この階上中学校の防災マップは、防災教育チャレンジプランの実現を目指しています。—

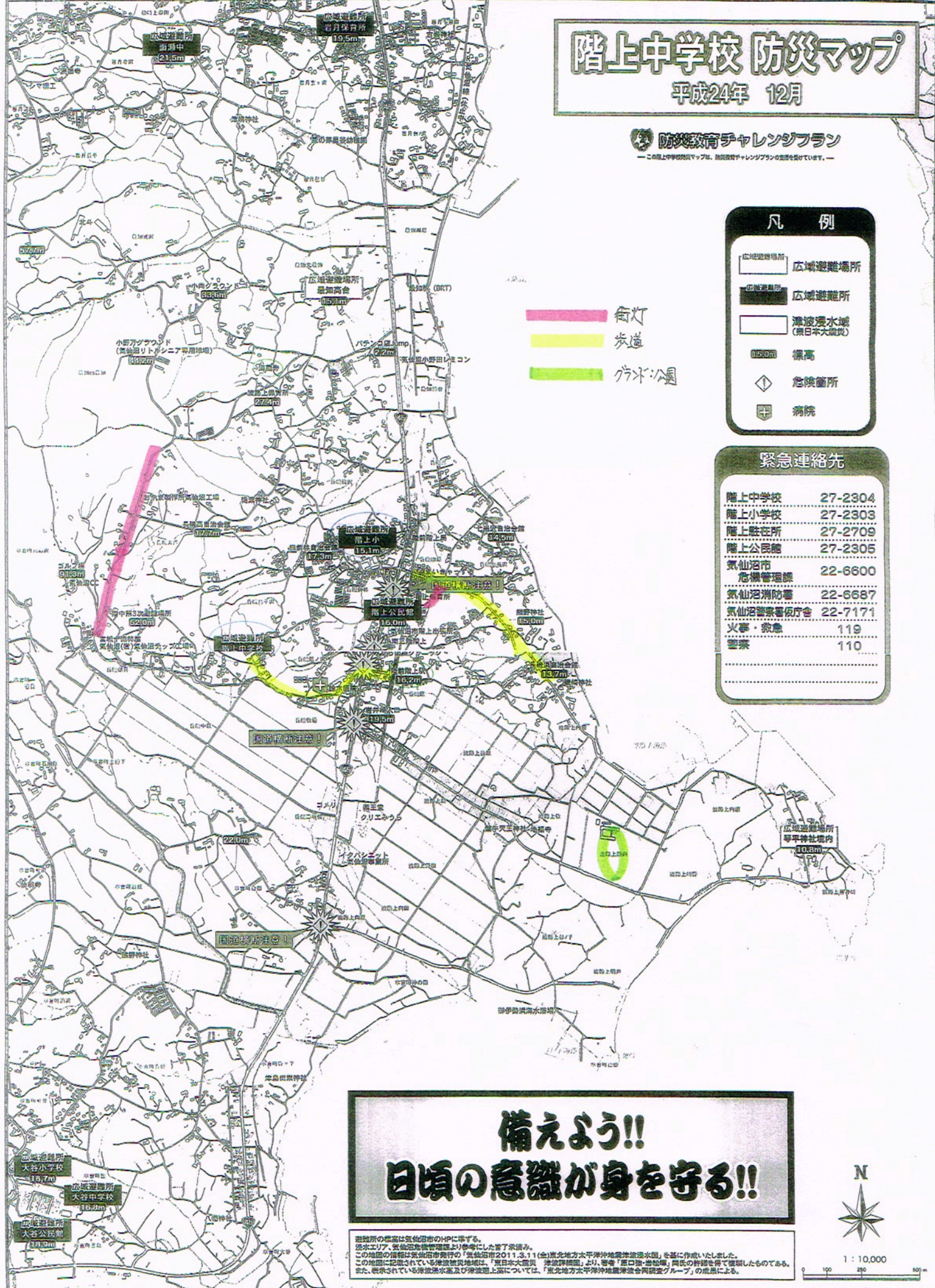
凡 例

-  広域避難場所
-  広域避難所
-  津波浸水地域 (東日本大震災)
-  15.0m 標高
-  危険箇所
-  病院

緊急連絡先

階上中学校	27-2304
階上小学校	27-2303
階上駐在所	27-2709
階上公民館	27-2305
気仙沼市 危機管理課	22-6600
気仙沼消防署	22-6687
気仙沼警察署候庁舎	22-7171
火事・救急	119
警察	110

-  街灯
-  歩道
-  グラブ・道



備えよう!! 日頃の意識が身を守る!!

避難所の標高は気仙沼市のHPに準ずる。
 洪水エリア、気仙沼危機管理より参考にした旨了承済み。
 この地図の情報は気仙沼市発行の「気仙沼市2011.3.11(金)東北地方太平洋沖地震津波浸水履歴」を基に作成いたしました。
 この地図に記載されている津波被災地域は、「東日本大震災 津波詳細編」より、著者「鹿口強・岩松暁」両氏の許諾を得て複製したものである。
 また、表示されている津波浸水高さ及び津波到達上流については、「東北地方太平洋沖地震津波合同調査グループ」の成果による。



1 : 10,000

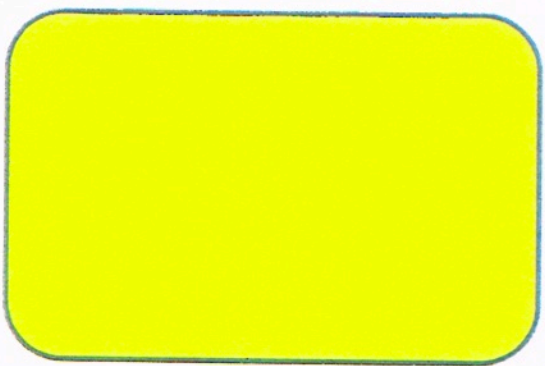


総合グラウンド (イメージ案)

- 緊急性要望 ①街頭 ②歩道 ③道路拡張
将来的要望 ④公園 ⑤運動場 集約した総合的レジャーランド

地区民がいつでもくつろげる場所

遊技場



陸上トラック

